



日本テレビホールディングス

2023年度 第2四半期 決算説明資料

第2四半期概況

本資料の内容には、将来に対する見通しが含まれています。しかし、実際の業績は、様々な状況変化や要因により、これらの見通しと大きく異なる結果となり得ることがあり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。ご了承下さい。また、本資料の無断転載はお断りいたします

2023年第2四半期概況

減収減益

- スポットのシェアは圧倒的トップの3割前後を維持も、原材料高の影響等により広告市況全体が厳しく、地上波テレビ広告収入が減少
- イベントやアニメ、海外番販など、日本テレビ放送網の事業収支は好調
- グループ会社はムラヤマの増収、ACM、日本テレビ音楽の好調などで健闘したが、地上波放送事業の落ち込みを補いきれなかった

記念配当

- 期末配当金に、開局70年記念配当3円をプラス。
年間配当予想を40円に修正

トピックス

- スタジオジブリを連結子会社化
- 日本テレビ放送網は7～9月期の個人全体視聴率3冠を獲得

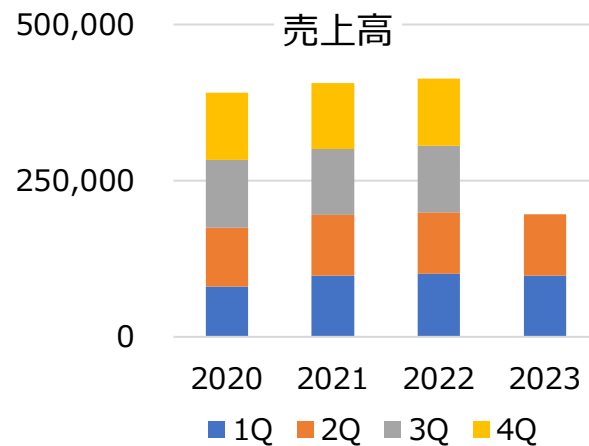
決算概況と業績予想

日本テレビホールディングス：連結決算概況

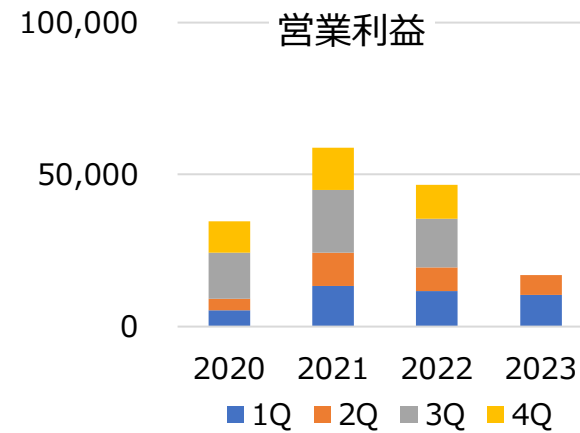
(単位：百万円)

	2022年度上期 (4-9月)	2023年度上期 (4-9月)	前年差	増減率
売上高	199,441	196,000	△3,440	△1.7%
営業利益	19,302	16,796	△2,506	△13.0%
経常利益	21,263	20,846	△416	△2.0%
親会社株主に 帰属する四半期純利益	14,246	13,701	△545	△3.8%

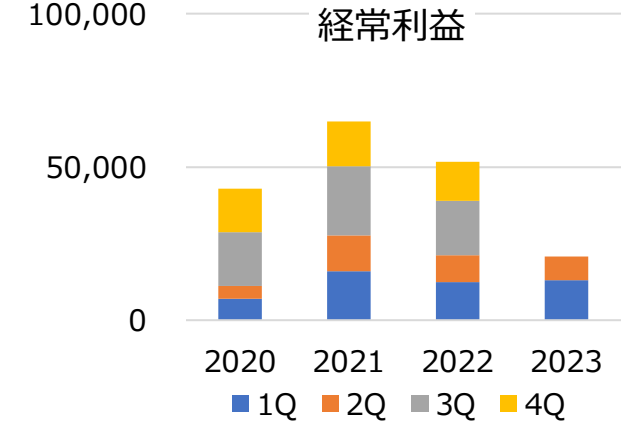
(百万円)



(百万円)



(百万円)



HD:決算概況

グループ会社

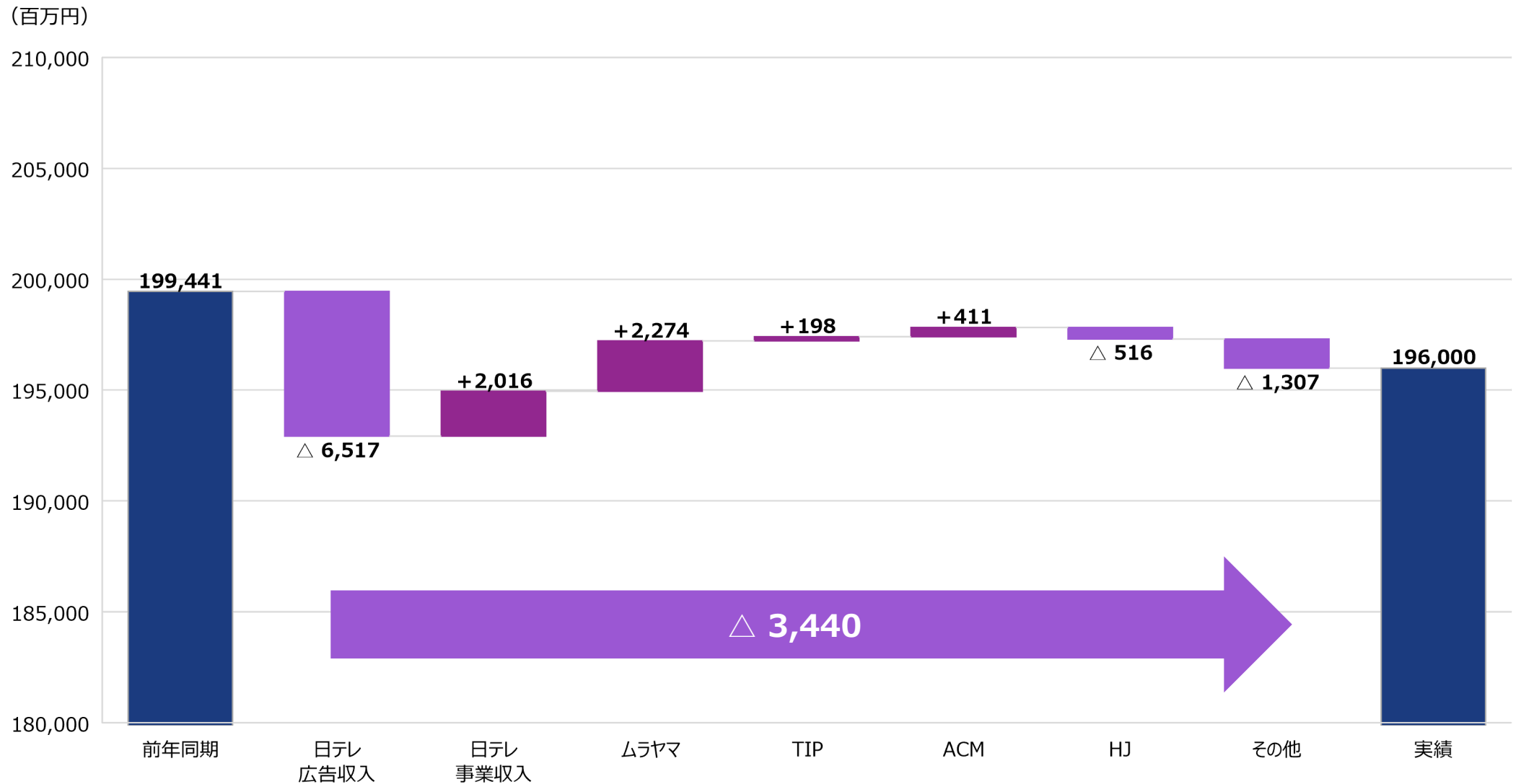
日本テレビ放送

コンテンツ戦略

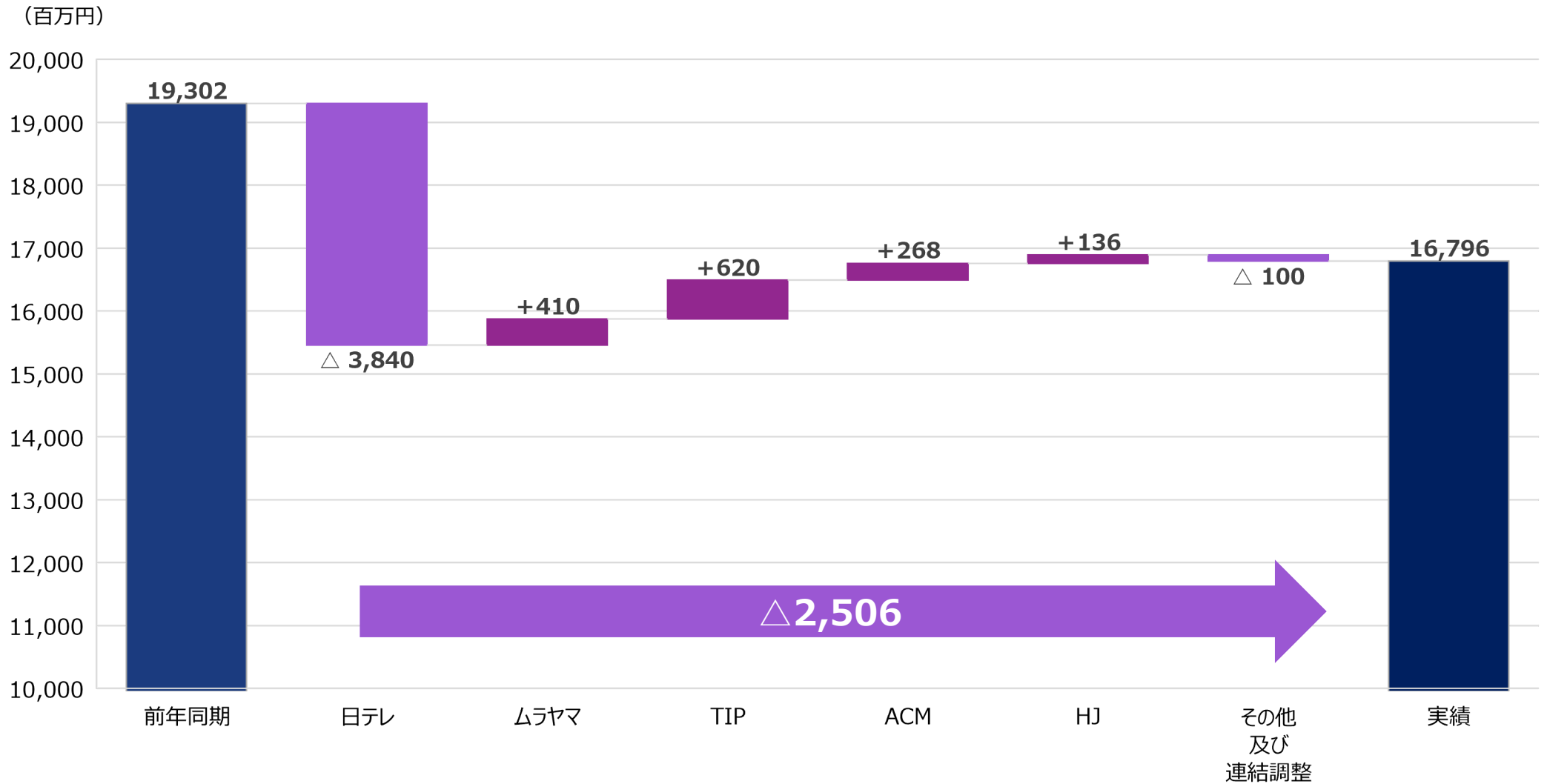
新規事業

補足資料

売上高の前年同期増減分析



営業利益の前年同期増減分析



HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料

日本テレビ放送網：決算概況

- 減収減益
- 地上波テレビ広告の減収が影響
- アニメ・海外番販・イベントなどが好調で事業収支トータルで増益
- 営業費用は番組制作費微増も、放送減収に伴い全体では微減

(単位：百万円)

	2022年度上期 (4-9月)	2023年度上期 (4-9月)	前年差	増減率
売上高	140,443	136,265	△4,178	△3.0%
営業利益	14,732	10,892	△3,840	△26.1%
経常利益	18,349	13,600	△4,749	△25.9%
四半期純利益	12,525	9,138	△3,387	△27.0%

HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料

日本テレビ放送網：営業収支詳細

(単位：百万円)

営業収入	2022年度上期 (4-9月)	2023年度上期 (4-9月)	前年差	増減率
広告収入	112,153	105,635	△6,518	△5.8%
番組販売収入	5,456	5,462	6	0.1%
事業収入	21,662	23,679	2,017	9.3%
不動産賃貸収入	1,171	1,488	316	27.0%
合計	140,443	136,265	△4,178	△3.0%
営業費用	2022年度上期 (4-9月)	2023年度上期 (4-9月)	前年差	増減率
番組制作費	43,337	44,080	743	1.7%
人件費	11,601	11,083	△517	△4.5%
減価償却費	4,427	4,655	228	5.2%
事業費	18,840	20,276	1,435	7.6%
その他	47,506	45,279	△2,227	△4.7%
合計	125,711	125,373	△338	△0.3%

HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料

日本テレビ放送網：広告収入詳細

(単位：百万円)

	2022年度上期 (4-9月)	2023年度上期 (4-9月)	前年差	増減率
広告収入	112,153	105,635	△6,518	△5.8%
タイム	54,760	51,505	△3,254	△5.9%
スポット	55,307	51,564	△3,742	△6.8%
デジタル広告	2,086	2,565	478	22.9%

* 2022年度よりTVer等による「デジタル広告」欄を追加

2023年度 広告収入前年同月比

タイム	増減率
4月	△4.8%
5月	△9.8%
6月	△8.5%
7月	△6.0%
8月	△8.1%
9月	2.4%

スポット	増減率
4月	△3.2%
5月	△5.0%
6月	△4.8%
7月	△11.6%
8月	△10.2%
9月	△6.6%

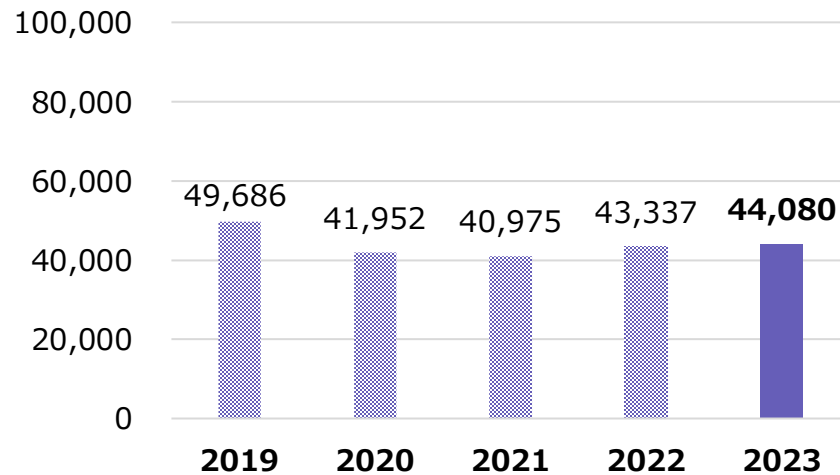
デジタル広告	増減率
4月	17.2%
5月	29.6%
6月	12.3%
7月	15.1%
8月	22.2%
9月	45.0%

日本テレビ放送網：番組制作費

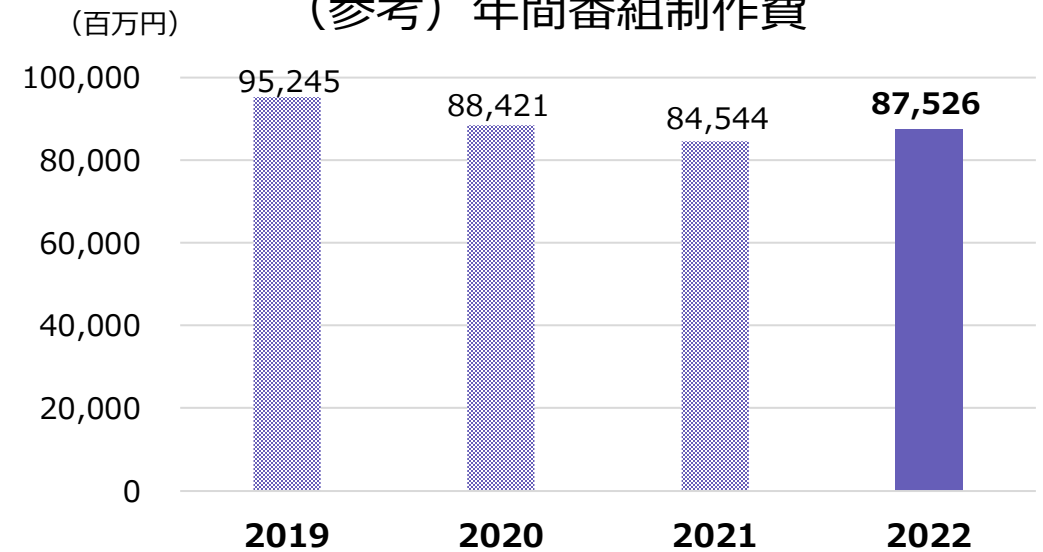
(単位：百万円)

2022年度上期 (4-9月)	2023年度上期 (4-9月)	前年差	増減率
43,337	44,080	743	1.7%

上期番組制作費



(参考) 年間番組制作費



日本テレビ放送網：主な事業収支

(単位：百万円)

	収入		収支		特筆点
	2023年度上期 (4-9月)	増減率	2023年度上期 (4-9月)	増減率	
映画	2,115	2.0%	1,080	△2.9%	名探偵コナン、キングダムなどシリーズものが前年よりも好調
イベント	2,869	55.3%	370	277.6%	ルーヴル美術館展、ディズニー・イマーシブ展、金曜ロードショーとジブリ展などが成功
リテールビジネス	3,650	△9.0%	152	△33.6%	コロナ禍の反動減や外部モールの一部閉鎖の影響を受けた
アニメ	3,485	83.2%	1,591	65.5%	前年より新作本数増加。アンパンマンなどの継続作品の配信、海外セールスも好調
海外番販 (除アニメ)	914	△8.8%	733	91.4%	海外配信、「ブラッシュアップライフ」など大口案件の好調なセールスが牽引
IPビジネス	1,412	△0.9%	553	92.0%	ヒットIP案件の増加に加え、イベント・興行が好調
コンテンツビジネス	705	4.6%	385	8.4%	ライセンス事業が好調に推移

* 2021年度より、海外へのアニメ販売分はそれまでの「海外」から「アニメ」に計上を変更しています
 * 旧「通販」は、社内の呼称に合わせ「リテールビジネス」としました。

主なグループ会社の状況

■ 連結決算への影響が大きい、日本テレビ放送網以外のグループ会社

※単位：百万円（%は前年同期比）

	BS日本		CS日本		日本テレビ音楽		バップ		ティップネス	
売上高	8,240	△0.1%	4,638	△6.4%	4,357	6.9%	3,154	△12.1%	13,231	1.5%
営業利益	419	△41.0%	3	—	1,162	20.6%	909	43.4%	369	—
経常利益	454	△37.8%	10	—	1,185	19.7%	939	43.9%	449	—
四半期純利益	329	△33.6%	6	—	776	19.7%	666	△29.3%	321	—

	ムラヤマ		タツノコプロ		HJ ホールディングス		ACM		PLAY	
売上高	6,704	56.9%	245	△85.0%	16,426	△3.0%	2,496	20.2%	4,085	△0.5%
営業利益	31	—	△55	—	497	37.9%	618	78.2%	825	△18.7%
経常利益	70	—	△37	—	529	61.4%	646	75.1%	831	△16.5%
四半期純利益	56	—	△26	—	527	61.7%	639	77.5%	507	△15.6%

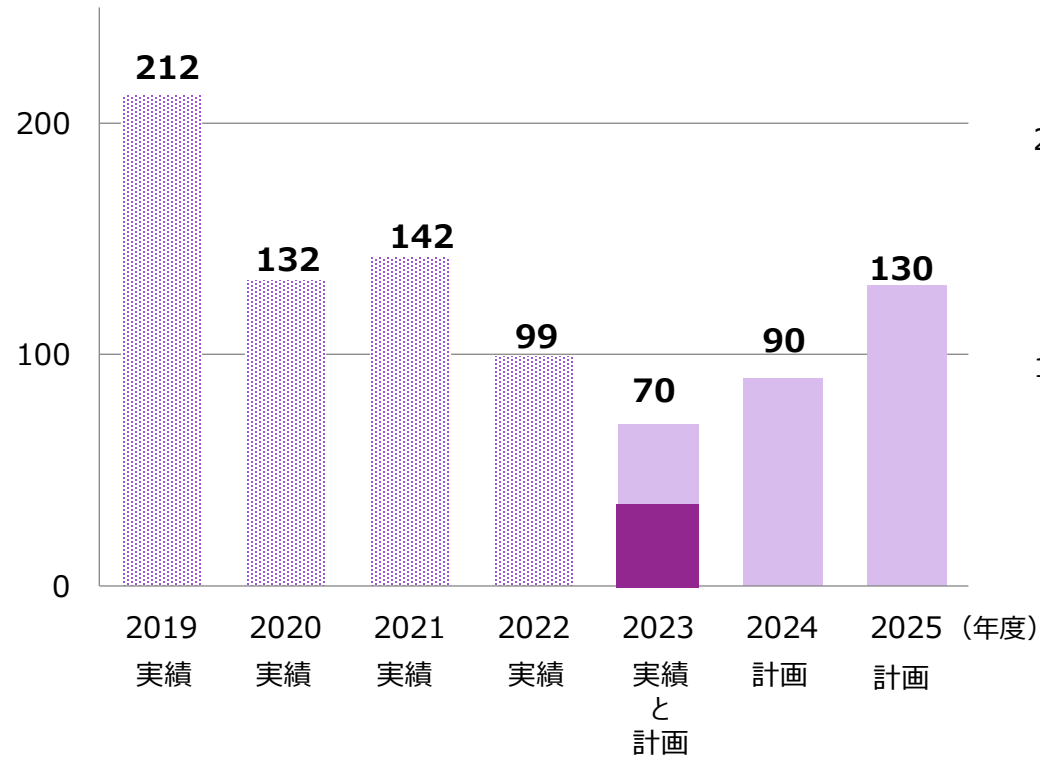
※前期もしくは当期損失計上の場合、増減率は(－)表記しています

設備投資と減価償却

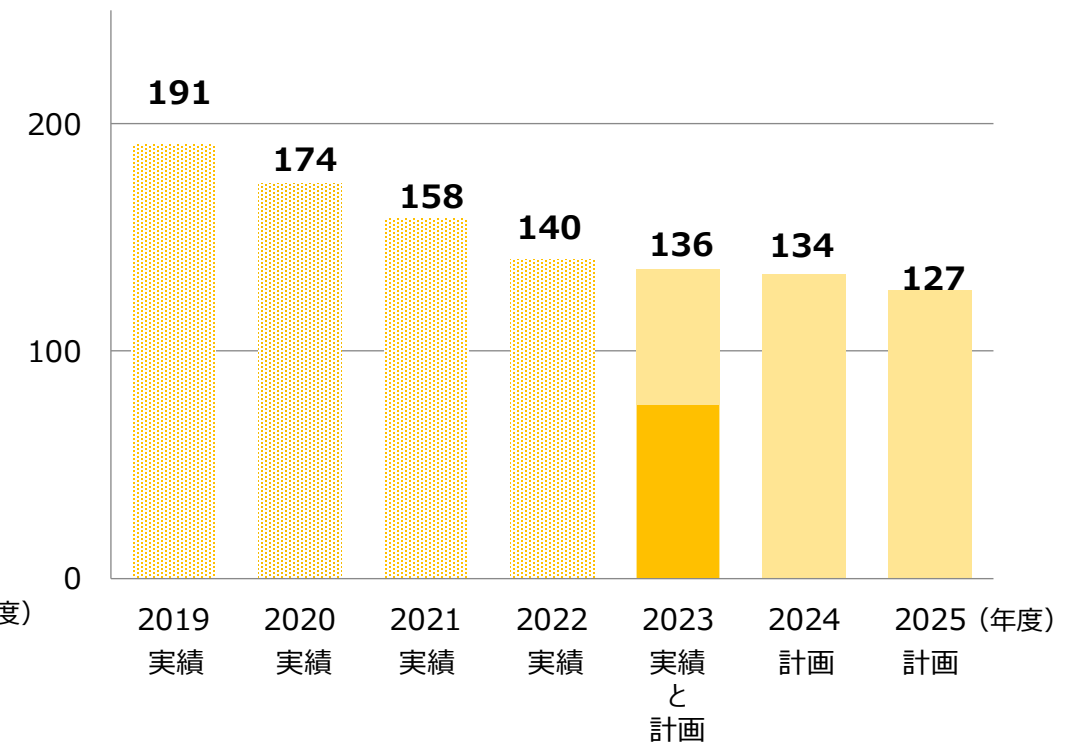
(単位：億円)

	設備投資額	減価償却費
2023年度上期（4-9月）	37	66

年間設備投資額



年間減価償却費



連結業績及び配当予想

業績予想 5月時点より修正はありません

(単位：百万円)	2022年度実績	2023年度予想	増減	増減率
売上高	413,979	436,000	22,021	5.3%
営業利益	46,593	48,000	1,407	3.0%
経常利益	51,775	54,000	2,225	4.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	34,081	37,000	2,919	8.6%

配当 ☆今回変更しています

(単位：円)	第2 四半期末	期末	合計
2022年度実績	10	27	37
2023年度予想	10	30	40

2024年度3月期（予想）の期末配当金30円00銭には
記念配当金3円00銭が含まれています

2023年度 日本テレビ地上波広告収入の見込み（前期比）

	5月時点	今回
タイム	2.2%	△ 4.7%
スポット	2.7%	△ 7.0%

見直しました

HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料

コンテンツ戦略

スタジオジブリ

- 日本テレビは、2023年10月6日付でスタジオジブリ株式を取得し子会社化
- 議決権所有割合42.3%の筆頭株主に。スタジオジブリの経営をサポート
- スタジオジブリが「もの作り」に集中できるよう自主性を尊重
アニメーション映画制作、ジブリ美術館・ジブリパークの企画・運営に専念

■ 日本テレビは長年にわたってスタジオジブリと歩みを共にしてきた

「金曜ロードショー」での作品放映

1985年『風の谷のナウシカ』（宮崎駿監督）をテレビ初放映。以来、40年近くにわたり放送を継続



© 1984 Studio Ghibli・H

映画制作への出資

1989年公開の『魔女の宅急便』（宮崎駿監督）以降、映画製作に出資



© 1989 角野栄子・Studio Ghibli・N

「ジブリ美術館」設立支援

2001年には『三鷹の森ジブリ美術館』の設立を支援。現在も展示・運営に協賛中



© Museo d'Arte Ghibli

HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料

スタジオジブリ

想定されるシナジー

- 株式取得を通じて経営面をサポートすることで、スタジオジブリはこれまで以上に「もの作り」に専念していくことが可能となり、新たな作品を生み出す土壌ができる
- 「作品を大事にする」というスタジオジブリの価値観を尊重し続けてきた日本テレビだからこそ、今後もそのブランドの価値を永続的に守り続けていくことができる

今後の予定

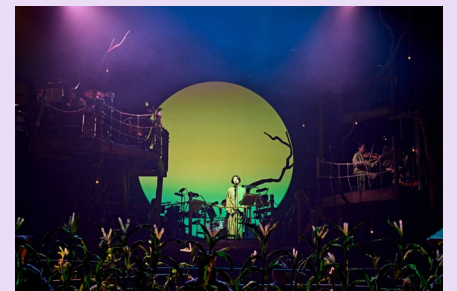
「金曜ロードショーとジブリ展」

今年6月から9月まで「金曜ロードショーとジブリ展」を東京で開催。10月7日からの富山を手始めに、2024年には京都、広島、秋田で、2025年には三重、長崎など全国各地で巡回展を実施予定



舞台「となりのトトロ」再演（英ロンドン）

英国演劇界で最も権威のある「ローレンス・オリビエ賞」で最優秀作品賞など6冠に輝いた『My Neighbour Totoro』が、今年11月21日よりロンドンで再演されることに



© Studio Ghibli

Photo by Manuel Harlan © RSC with NTV

日本テレビのアニメ展開



ローカル枠
全国に番販

	日	月	火	水	木	金	土
10時台						それいけ！ アンパンマン	
17時- 18時台			全国ネット枠 (キー=YTV)		YTV枠 め組の大吾		
					名探偵コナン		
		©曾田正人・富山玖呂・講談社 / 「め組の大吾 救国のオレンジ」製作委員会		(C) 青山剛昌／小学館・読売テレビ・TMS 1996			
23時台						フラアニ	
24時台		関東ローカル枠	全国ネット枠 (キー=NTV)			土曜24:55枠	
		AnichU				ローカル枠 全国に番販	
25時台							

©曾田正人・富山玖呂・講談社／「め組の大吾 救国のオレンジ」製作委員会

(C) 青山剛昌／小学館・読売テレビ・TMS 1996

全国ネット枠
(キー＝NTV)

関東ローカル枠

AnichU

土曜24:55枠

ローカル枠
全国に番販

©日向夏・イマジカインフォス/「薬屋のひとりごと」製作委員会

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料

日本テレビのアニメ戦略

海外（主に北米）で高く売れる作品に絞って出資・放送する

そのための戦術

● 大手出版社の人気原作をアニメ化

葬送のフリーレン

マンガ大賞2021受賞作
累計コミック発行部数1100万部
北米大手評価サイトで高ポイント



薬屋のひとりごと

「アニメ化してほしいマンガランキング」殿堂入り
小説+コミックで累計2400万部



東宝・ソニー等が中心となっている委員会に参画する

● ポテンシャルの高い作品のアニメ化

自動販売機に生まれ変わった俺は迷宮を彷徨う

2016年角川スニーカー文庫
日本の「自販機」が海外旅行者に
ウケていることに注目



Helck

2014年裏サンデー
海外で人気の高い王道の勇者バトル



製作委員会の幹事社となり、海外販売手数料等を得る

アニメコンテンツの展開

●葬送のフリーレン

9/29金曜ロードショーで初回 2 時間スペシャル放送、
以後新アニメ枠「FRIDAY ANIME NIGHT（フラアニ）」で放送

マンガ大賞2021受賞作が待望のアニメ化！ 魔法使いフリーレンと仲間たちの旅路

勇者とそのパーティーによって魔王が倒された“その後”の世界を舞台に、勇者と共に魔王を打倒した千年以上生きる魔法使い・フリーレンと、彼女が新たに出会う人々の旅路が描かれる。
コミックスは累計1100万部、「マンガ大賞 2021」大賞、「第 25 回手塚治虫文化賞」の新生賞を受賞するなど、漫画ファンの間で旋風を起こしている本作が、いよいよ TV アニメ化！

原作：山田鐘人・アベツカサ/『週刊少年サンデー』連載

監督：斎藤圭一郎 制作：マッドハウス

【オープニングテーマ】YOASOBI「勇者」 【エンディングテーマ】milet「Anytime Anywhere」

放送直後から大きな反響！！

【視聴率】金曜ロードショー、フラアニ初回ともに、コア視聴率全局横並びトップ！

【配信】Netflix・dアニメストアで1位を獲得、各配信PFでも上位にランクイン

【Xポスト】放送直後から関連ワードがトレンド上位を独占

「フリーレン」ワード投稿数

・9月29日(金) 金曜ロード初回SP 当日： 285,945 posts

・9月30日(土) 金曜ロード翌日： 144,781 posts



©山田鐘人・アベツカサ／小学館／「葬送のフリーレン」製作委員会

アニメコンテンツの展開

● 薬屋のひとりごと

小説+コミックで累計2400万部「次にくるマンガ大賞2019」第1位、
「アニメ化してほしいマンガランキング」3年連続ランクインの超人気作品が、
満を持してファン待望のアニメ化！

土曜枠で10月21日より放送開始！ 連続2クール
※初回3話一挙放送 25:05より

10月21日（土）～ 3月23日（土）
24:55～25:25【全24話】

原作：日向夏/ヒーロー文庫 監督：長沼範裕
制作：TOHO animation STUDIO×OLM
【オープニングテーマ】緑黄色社会 【エンディングテーマ】アイナ・ジ・エンド
深夜アニメとは思えぬ豪華なアーティストが楽曲提供

あらすじ：大陸の中央に位置するとある大国。花街で薬師として働いていた少女が、人さらいによって後宮に下女として売られてしまう。だが、毒と薬に対する知識を活かして毒見役となり、宮中で起きる難事件を次々と解決していく「謎解きエンタテインメント」



©日向夏・イマジカインフォス／「薬屋のひとりごと」製作委員会

HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料

コンテンツグローバル展開



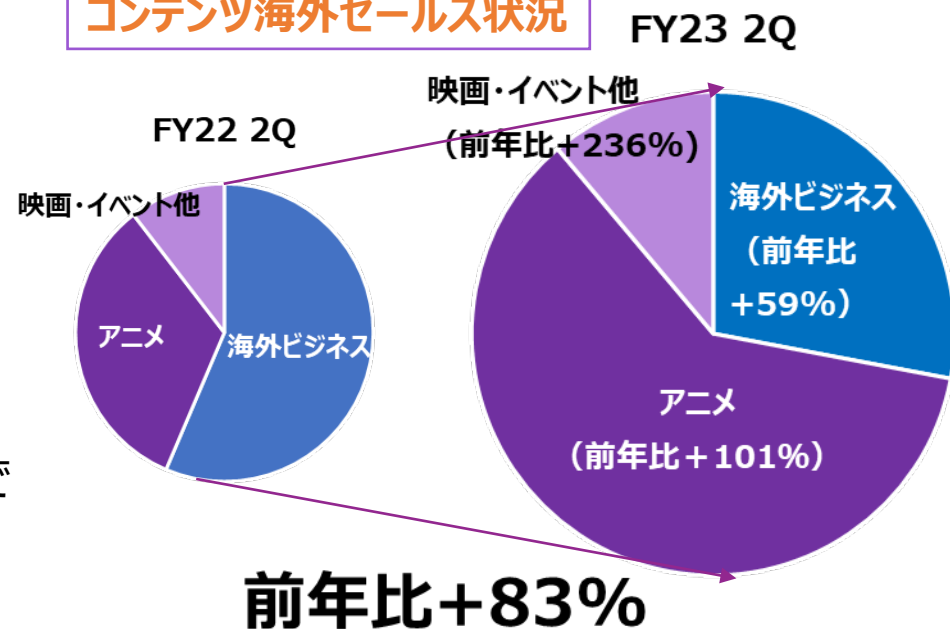
●ドラマ『ブラッシュアップライフ』海外で受賞など大注目！ リメイクオファーも殺到

- ・中国、韓国、タイの国際コンクールで立て続けに受賞やノミネート
- ・世界最大の映像コンテンツ見本市「MIPCOM」（仏・カンヌ）で開催されたContent Innovation Awards（CIA賞）の「英語以外の新作ドラマ部門」でグランプリを獲得
- ・アジアを中心に、欧米からもリメイク制作のオファーが殺到
「非常によく構成された作品」「消沈するニュースばかりの世の中で笑えて心が温まる作品」など海外から高い評価

●英BBCスタジオとバラエティー番組フォーマットを共同開発

- ・日本テレビが強みとする「ドッキリ・面白ゲームショー」に、イギリスのスパイ映画のような緊張感を掛け合わせた、完全オリジナルの番組フォーマットを英BBCスタジオと共同開発
- ・『バレたら終わりの極秘ミッションバラエティーKOSOKOSO』と題し、7月に日本テレビ地上波で番組化。今秋より全世界向けに販売へ

日本テレビ放送網 コンテンツ海外セールス状況



* 新会計基準をベースにした内部管理数字で作成



HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料

編成戰略

23年10月期「改編」について

多様化する視聴環境に対応し今まで以上に盤石なタイムテーブルを作るため、土曜日の昼間に家族で楽しめる新番組を編成。また金曜夜11時には、新しい視聴者層をテレビに呼び込むため、話題作が次々登場する全国放送のアニメ枠を新設しました



「ニッポン人の頭の中」
毎週土曜 10:30～11:25

ニッポン人の頭の中って本当は何を考えているの？ 日常に溢れかえるSNSを含む多種多様なデータをもとにニッポン人の本当の頭の中を可視化するビッグデータバラエティーです



「メシドラ」
毎週土曜 11:55～13:30

EXIT兼近と満島真之介とゲストが、風の吹くまま気の向くまま車に乗って、グルメドライブ！ 完全にノー台本、ノー仕込みのゴハン旅。土曜のお昼に家族で楽しめる番組です



「葬送のフリーレン」
毎週金曜 23:00～23:30

「マンガ大賞2021」受賞した発行部数1000万部超の話題作のアニメ化。勇者たちと共に10年に及ぶ冒険の末に魔王を打ち倒し、世界に平和をもたらした魔法使いフリーレンは、人間を知るための旅に出る・・・

今回で100回目を迎える「箱根駅伝」



第100回 東京箱根間往復大学駅伝競走

【往路】
1月2日（火）午前7時50分～
【復路】
1月3日（水）午前7時50分～

日本テレビ系地上波
全国30局ネット生中継！

関東以外の11校も初めて予選会に参加した第100回の記念大会
新春の陽光を背に、過酷な往復217.1kmに挑むランナーたちの姿を
100回目ならではの演出を交え、完全生中継します！

HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料

2023年7月クール 「個人全体」視聴率

2023/7/3(月)～2023/10/1(日)

	NTV	EX	TBS	TX	CX
全日 (6～24時)	① 3.4	① 3.4	③ 2.6	⑤ 1.2	④ 2.3
プライム (19～23時)	① 5.2	② 5.1	③ 3.9	⑤ 2.7	④ 3.5
ゴールデン (19～22時)	① 5.5	② 5.0	③ 4.0	⑤ 3.1	④ 3.7
ノンプライム (全日－プライム)	① 2.9	① 2.9	③ 2.3	⑤ 0.8	④ 1.9
プラチナ (23～25時)	① 2.7	② 1.8	② 1.8	⑤ 0.7	④ 1.5

左からデジタルチャンネル順／個人視聴率（関東地区）ビデオリサーチ調べ

- 日本テレビは7月クール「個人3冠」を獲得
- 2023年度は4月～9月までの26週中11週で「個人3冠」獲得

2023年7月クール 「コアターゲット」視聴率

2023/7/3(月)～2023/10/1(日)

	NTV	EX	TBS	TX	CX
全日 (6～24時)	① 2.6	④ 1.2	③ 1.5	⑤ 0.5	② 1.7
プライム (19～23時)	① 4.3	④ 2.4	② 2.9	⑤ 1.3	③ 2.8
ゴールデン (19～22時)	① 4.4	④ 2.2	② 2.9	⑤ 1.4	② 2.9
ノンプライム (全日－プライム)	① 2.2	④ 0.9	③ 1.1	⑤ 0.3	② 1.4
プラチナ (23～25時)	① 2.3	② 1.3	② 1.3	⑤ 0.5	② 1.3

左からデジタルチャンネル順／個人視聴率（関東地区）ビデオリサーチ調べ

■ 日本テレビは7月クールも「コア3冠」獲得

※コアターゲットは「男女13-49歳」を指す日本テレビオリジナル指標
「クライアントニーズ」が高い、就業就学者にどれだけ支持されているかを示す

デジタル・配信

HJホールディングス（Hulu）

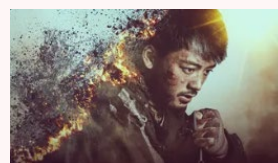
（単位：百万円）	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2023年度2Q	16,426	497	529	527

■定額制動画配信サービス（＝SVOD）である「Hulu」と「ディズニープラス」をお楽しみいただける「Hulu | Disney+」セットプランを、7/12（水）から提供開始。世界と日本のエンターテインメント・コンテンツを、お得な価格で、幅広くユーザーのみなさまにお届けし、大好評をいただいております



■海外共同製作の大型作品をはじめ、今後も初のHuluオリジナル韓国ドラマや人気シリーズの劇場版&新シーズン等が目白押し！

- ・9月から山下智久が海外ドラマ初主演の「神の雫／Drops of God」を配信開始！ワインブームを巻き起こした原作を大胆にアレンジし大きな話題に
- ・PLAYLIST社とタッグを組み「愛の不時着」×「梨泰院クラス」プロデューサーが生み出すHulu初のオリジナル韓国ドラマ「プレイ・プリ」を11月から日韓同時配信！
- ・大人気のHuluオリジナルドラマ「君と世界が終わる日に」は24年1月に劇場版を公開予定。さらにSeason 5もHuluで独占配信予定



■話題のドラマとそのHuluオリジナルコンテンツや、幅広いジャンルを網羅した作品群で会員獲得！

<23年度2Qの人気作品>

最高の教師 Nizi Project Season2 庭のある家 世界の果てまでイッテQ!



■Huluストア事業（TVOD＝都度課金）も好調！

- ・乃木坂46 真夏の全国ツアー2023～東京公演～
- ・TOMOHISA YAMASHITA ARENA TOUR 2023 -Sweet Vision-
- ・舞台『千と千尋の神隠し』
- ・BiSH「Bye-Bye Show for Never」
- ・BACK TO THE MEMORIES PART3

HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

新規事業

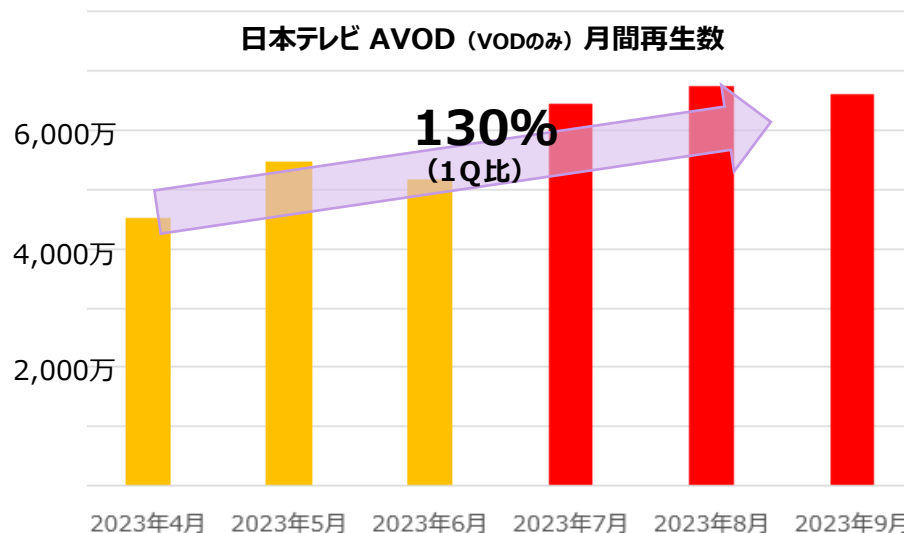
補足資料

配信事業：TVer (AVOD)

TVer 状況

- 配信番組数：700以上（全局総計）
- 2Q 全局全コンテンツ 再生数：11.23億（1Q比：113%） UB数：4,621万（1Q比：110%）
（TVerにおける広告付き全コンテンツ）
- アプリダウンロード数累計：約6,000万

日本テレビの取組



□ 土曜ドラマ「最高の教師」のマルチ展開

話題最大化を目的に、
TVer向け、オリジナル「最高の生徒」に加え、
TikTokなどのSNS向けの縦型コンテンツをマルチ展開
「最高の教師」は日本テレビドラマ歴代No.1の
AVOD再生数を達成

□ バスケットボール&ラグビー W杯配信

W杯の日本代表の試合を中心に、
バスケ3試合、ラグビー19試合をTVerでLIVE配信
累計100万人（日本テレビ配信分）がLIVE視聴



ニュース配信事業

Digital目線での事業拡大成果

- 放送だけでなく配信目線でも、**配信コンテンツの“質”と“量”を強化**することで、事業拡大を推進
- アフターコロナで市場のPV数が伸び悩むデジタル広告市況の厳しい状況下でも、スポーツ&エンタメ記事の配信強化施策もあり、23年度上期の売上は**対昨年比107%**

◆ 自社サイト

日テレNEWS NNN <https://news.ntv.co.jp/>

◆ 外部配信先（順不同）

Yahoo!ニュース・Smart News・LINE NEWS・MSN・グノシー・iチャネル・dメニュー・goo・auニュースパス・News Digest・auサービスToday・YouTube・TikTok・X(旧twitter)・Threads・各種ポッドキャスト 等

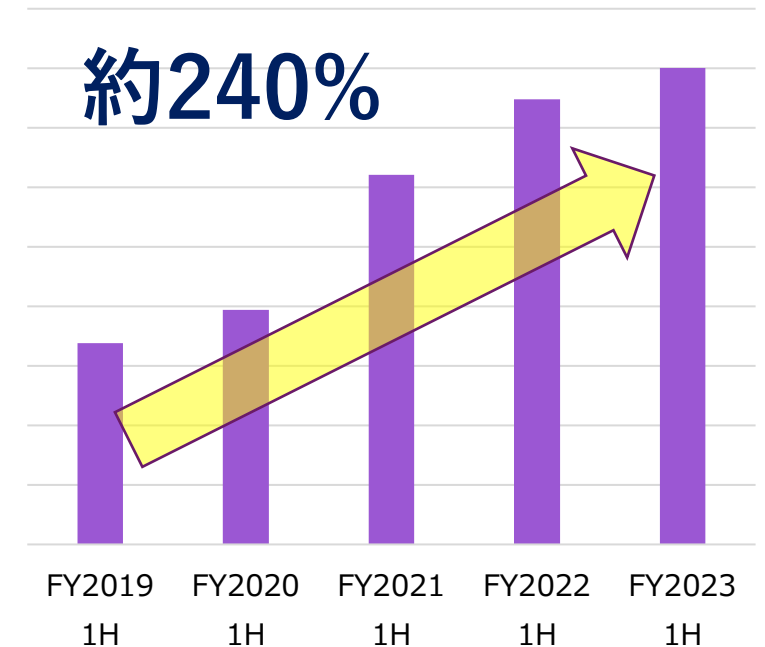
※YouTubeチャンネル登録者数 174.9万人(9月末)

TikTokフォロワー

260万人

増加中

約240%



※内部管理数字によるもの

HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料

ニュース配信事業

「日テレNEWS NNN」をローンチ

- 全国のネットワーク30社と協力し、NNN統合ニュースメディア『日テレNEWS NNN』を10月からスタート！
日本各地で「今、起こっていること」を1つのサイト上にまとめ、正しく、早く、信頼ある記事として届け、「よりよい未来のきっかけ」を提供します



「日テレ 気象・防災サイト」をリリース

- 災害速報やライフライン情報を自動収集し、**24時間365日自動更新**でスマホなどにお届け。携帯電話事業者の通信障害情報や災害時の給水情報など、きめ細かい情報も発信
- 災害時にテレビを視聴できない環境にいる人々にも利用していただける情報源に

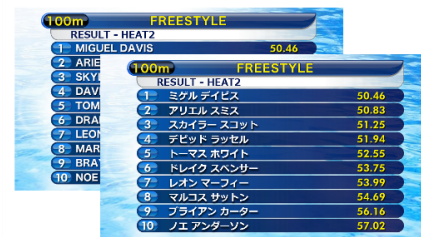


AI・先進映像技術の活用

社内開発のAIシステムによる番組制作

番組制作現場担当者が有志でAI業務支援システム「エイディ」を開発。

スポーツ中継のみならず、報道や情報番組など幅広く利用。番組の品質向上、業務効率化が推進されるシステム



100m FREESTYLE	
RESULT - HEAT2	
1- MIGUEL DAVIS	50.46
2- ARIE	
3- SKY	
4- DAV	
5- TOM	
6- DRA	
7- LEOP	
8- MAR	
9- BRA	
10- NOE	

英語テロップの日本語自動変換



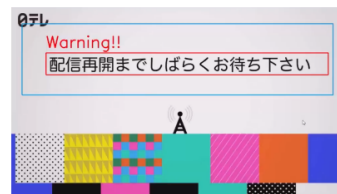
音声解析



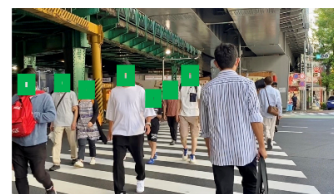
	1	2	3	4	5	6
沙留 太郎 [東京都]	4.32	7.44	8.03	5.73	8.57	
佐々木 真 [兵庫県]	8.37	7.66	5.75	8.43	8.15	6.54
佐藤 真 [山形県]	7.34	8.20	6.00	0.00	5.39	7.80
山口 博樹 [群馬県]	0.00	6.34	4.96	8.24	7.63	5.79
野村 豊樹 [東京都]	5.96	5.88	5.74	4.24	8.06	
川口 幸樹 [東京都]	4.38	7.45	7.28	6.93	0.00	7.99
櫻井 悠馬 [神奈川県]	0.00	6.38	5.39	7.83	7.21	0.00
利田 京貴 [広島県]	6.73	5.37	7.28	6.93	0.00	

1 沙留 太郎 8.57
4.32 7.44 8.03 5.73 8.57

競技スコアの自動読取・入力



映像自動監視



顔認識



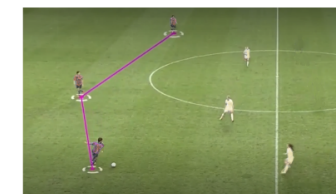
自動検知・モザイク



自動軌道表示



生放送で物体間にCG合成

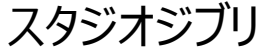


自動ポジショニング表示

経済産業大臣賞(日本映画テレビ技術大賞)など30を超える賞を受賞

**中期経営計画
新規事業・M&A**

主な戦略的投資の推移

	2012-2015 Next60	2016-2018 Change65	2019-2021 日テレeVOLUTION	2022-2024 中期経営計画
メディア・ コンテンツ事業	  	   	  	    
生活・健康 関連事業ほか	 フィットネスクラブ ティップネス			
その他含めた 総投資額	380億円	220億円	290億円	319億円

※第2四半期決算発表時

JCG（eスポーツ事業）



<https://jcg.co.jp/>

- 2023年9月、eスポーツのイベント制作事業を展開しオンライン大会プラットフォームを提供する株式会社JCGを子会社化
- JCGは年間1,000回以上の大会開催実績を持つ国内最大級eスポーツプロバイダー
- eスポーツはアジア競技大会で正式種目として採用されるなどリアルスポーツの場でも注目。eスポーツの市場は今後、国内外ともさらに成長すると予測
- 日本テレビグループの持つ企画力や制作力とJCGのもつゲームに関する専門性やノウハウを掛け合わせ、これまで以上にハイクオリティなeスポーツ大会・イベントの開催・制作を行っていく

日本テレビのeスポーツ戦略

AXIZ

チーム運営「AXIZ」



eスポーツ番組「eGG」

2018年
新規事業として立ち上げ



2022年～
ポケモンユナイト甲子園
（ポケモン社との共催）



2023年
JCG子会社化

- 日テレ×JCGに伴った営業力強化による大型案件獲得を加速
- グループ内シナジーの発揮（日テレイベント、NiTRO、AX-ON、ムラヤマ、Hulu、Clanなど）
- eスポーツ大会での国内トップシェアを目指す
- 1,000億円規模となるグローバル市場への事業展開も視野に

Vook



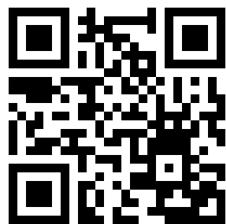
<https://vook.vc/>

- 2023年9月、国内最大級の映像クリエイター向けTipsサイト「Vook」の運営をはじめとして、映像クリエイター向けの実践型スクール「Vook school」や人材紹介サービス「Vook キャリア」を展開する株式会社Vookへ出資
- 映像需要の拡大とともにクリエイター不足やクリエイターが働く環境・待遇の改善を狙う。
- 両社でクリエイター向けイベントや「Vook school」の新コース開発などの共創に取り組むことで、映像を通して感動体験が溢れる社会づくりを目指す。

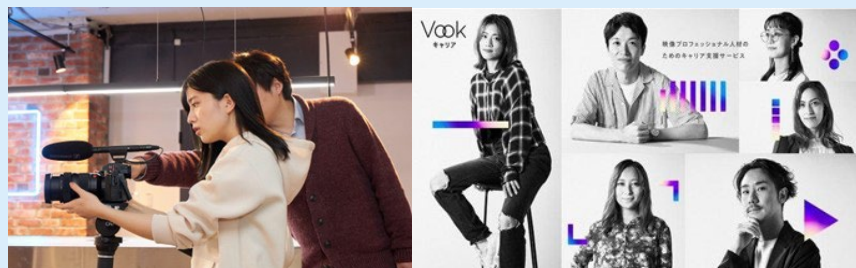
■ インパクト測定・マネジメント

出資背景や目指す
社会的インパクトの紹介動画

<https://youtu.be/f79gQNaD2Ys>



社会に新たな「モノサシ」を提起する試みとして、投資検討段階から社会的インパクトの測定とマネジメントを実行。クリエイターの数や働く環境・待遇への影響を可視化し、インパクトの拡大を図る



測定指標

Vook
school
受講生数

Vook
キャリア
成約数

Vook
キャリア
成約者の年収
増減額合計

ドリームコーチング

【中計目標】新規ビジネス創出の加速

■事業概要と目的

- トップアスリートを多数集めたアスリート派遣マッチング事業。学校派遣・個人指導のコーチ 等
- アスリートのセカンドキャリア問題とスポーツ指導現場のノウハウ不足、双方の社会課題の解決を目指す
- 五輪金メダリスト・現役日本代表選手など、トップアスリートが多数参加

Dream Coaching by 0テレ



個人指導 実施実績 14,000件超
口コミの99%が 最高評価の★5つ

ドリームコーチング公式WEBサイト

<https://www.dream-coaching.com/>



スポーツ庁より受託したアスリート全国学校派遣事業
日本全国600校超の学校へ トップアスリートをお届け

アスリーチ公式WEBサイト

<https://www.dream-coaching.com/jsa>

HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料

補足資料

セグメント別 実績

(単位：百万円)

	売上			営業利益		
	2022年上期 (4-9月)	2023年度上期 (4-9月)	増減	2022年上期 (4-9月)	2023年度上期 (4-9月)	増減
メディア・コンテンツ事業	184,682	180,654	△4,028	18,150	15,038	△3,111
生活・健康関連事業	13,032	13,231	199	△182	426	609
不動産関連事業	5,323	5,546	223	1,873	2,145	272

HD:決算概況

グループ会社

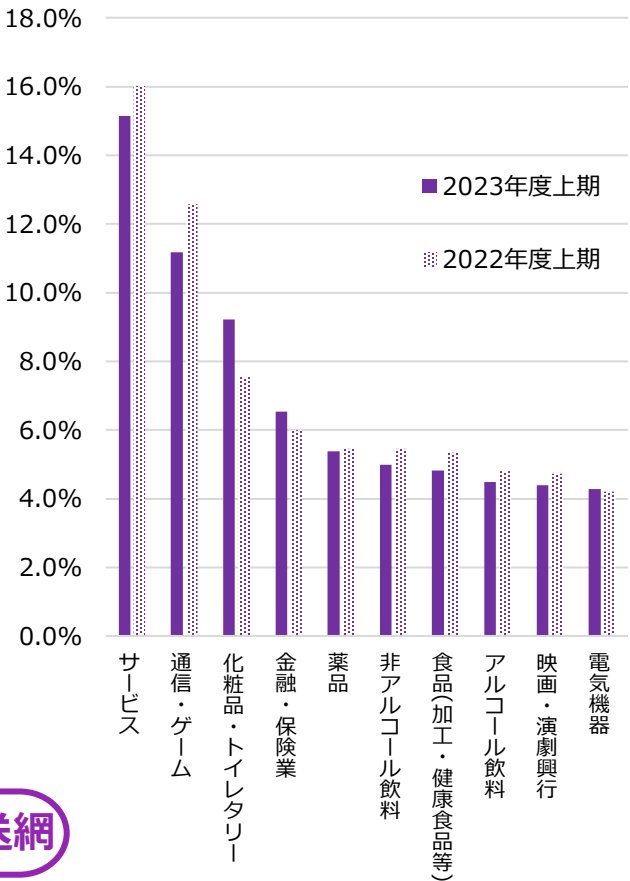
日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料

2023年度上期 スポット業種別売上シェア -地上波（日本テレビ放送網）-



	2022年度上期 (4-9月)	シェア (%)	増減率 (%)
1	サービス	16.0	48.7
2	通信・ゲーム	12.6	△ 33.8
3	化粧品・ トイレタリー	7.5	△ 22.7
4	金融・保険業	6.0	4.8
5	食品(加工・健康 食品等)	5.5	11.8
6	電気機器	5.5	18.5
7	薬品	5.3	4.1
8	映画・演劇興行	4.8	6.2
9	非アルコール飲料	4.7	△ 24.0
10	アルコール飲料	4.2	0.2

	2023年度上期 (4-9月)	シェア (%)	増減率 (%)
	サービス	15.2	△ 11.9
	通信・ゲーム	11.2	△ 17.1
	化粧品・トイレタリー	9.2	13.9
	金融・保険業	6.5	1.9
	薬品	5.4	△ 5.9
	非アルコール飲料	5.0	△ 1.9
	食品(加工・健康食品等)	4.8	△ 17.8
	アルコール飲料	4.5	△ 0.3
	映画・演劇興行	4.4	△ 14.6
	電気機器	4.3	△ 26.9

注：増減率は実績の前年同期比。内部管理数値です

HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

新規事業

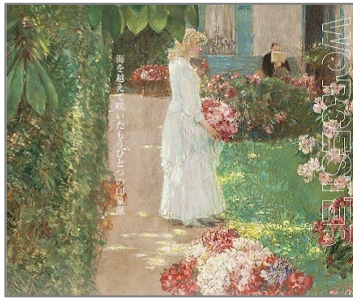
補足資料

2023年度 映画事業の主なラインナップ^o

★＝日テレ共同幹事作品 ○＝日テレ出資作品 ■＝日テレ幹事作品

公開	作品名	配給	備考	
10/13 (金)	■ ゆとりですがなにか インターナショナル	東宝	2016年4月期に日ドラで放送された人気ドラマの劇場版が登場！ドラマに出演していた豪華キャストが再集結！脚本・宮藤官九郎×監督・水田伸生が送る、オリジナル脚本による新時代コメディ 監督：水田伸生 脚本：宮藤官九郎 出演：岡田将生 松坂桃李 柳楽優弥 安藤サクラ 仲野太賀 吉岡里帆 木南晴夏 上白石萌歌 吉田鋼太郎 ほか © 2023「ゆとりですがなにか」製作委員会	
12/15 (金)	★ 屋根裏のラジャー	東宝	興行収入32.9億円を記録した大ヒットアニメーション映画『メアリと魔女の花』から6年ぶりとなるスタジオポノック長編作品。超豪華俳優陣を声優に迎え、圧倒的な映像表現とともに全世代に贈る感動の物語です。今冬観るべき超大型アニメーション映画として大ヒットを目指します！ 監督：百瀬義行 プロデューサー：西村義明 出演：寺田心 鈴木梨央 安藤サクラ 仲里依紗 高畑淳子 山田孝之 イッセー尾形 ほか (C)2023 Ponoc	
1/26 (金)	■ 劇場版 君と世界が終わる日に FINAL	東宝	2021年1月期に日ドラで放送され話題となり、ドラマ放送後もHuluやSPドラマで展開を続ける人気シリーズ『君と世界が終わる日に』が、劇場版として更にパワーアップ！ 監督：菅原伸太郎 脚本：丑尾健太郎 出演：竹内涼真 高橋文哉 堀田真由 板垣李光人 窪塚愛流 橘優輝 黒羽麻璃央 ほか ©2024「君と世界が終わる日に」製作委員会	

2023年度 イベント事業の主なラインナップ

期間	イベント名	内容
《東京公演》 2024年1月6日(土)～ 1月28日(日) 明治座 (東京・日本橋浜町)	 日本テレビ 開局70年記念舞台 『西遊記』	一世を風靡したあの名作が帰って来る！ 変幻自在、抱腹絶倒、危機一髪、 豪華キャストで描く、スペクタクルエンターテインメントの決定版！ 1978年に「日本テレビ開局25年記念番組」として制作され、大ヒットを飛ばし、社会現象にもなった『西遊記』。45年の時を経て、令和版の「日本テレビ開局70年記念舞台」として、ライブエンタメの可能性を徹底的に追求した大型アクションスペクタクルをお届けします。 東京の他、大阪、福岡、名古屋でも上演決定
2024年1月27日(土)～ 4月7日(日) 東京都美術館 (東京・上野公園)	印象派 モネからアメリカへ ー ウスター美術館所蔵 ー 	日本初公開多数。 アメリカ・ウスター美術館のコレクションを中心に、 印象派の国際的な広がりを紹介する展覧会 バルビゾン派など印象派誕生前夜から、モネやルノワールなどのフランス印象派、さらにアメリカをはじめとするフランス国外の状況まで、印象派の受容と展開をたどります。ほとんどが日本初公開で、アメリカ印象派の知られざる魅力をご堪能いただく貴重な機会となります
《東京公演》 2024年1月10日(水)～ 1月31日(水) IMMシアター (東京・水道橋) 《大阪公演》 2024年2月11日(日)～ 2月18日(日) シアター・ドラマシティ(大阪市)	 IMM THEATER こけら落とし公演 『斑鳩の王子 ー 戯史 聖徳太子伝 ー』	主演・明石家さんま。4年ぶりの演劇作品出演！ 自身が命名した新劇場「IMM THEATER」でこけら落とし公演 さんまが聖徳太子!? おしゃべり怪獣が10人の声を聞き分ける？ ◆出演：明石家さんま、中尾明慶、音月 桂、温水洋一、八十田勇一、瀬戸カトリーヌ、黒須洋嗣、一色洋平、田中真琴、山西 惇、松尾貴史 ◆脚本：輿水泰弘 ◆演出：水田伸生 東京公演の他、2月に大阪でも上演決定。 さんまがストレートプレイに出演するレアな機会をお見逃しなく！

ほかにも沢山の音楽ライブ、舞台、展覧会を準備しています。詳しくは《日テレEVENT NEWS》まで
<https://www.ntv.co.jp/event/>

HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料

IPビジネスの状況

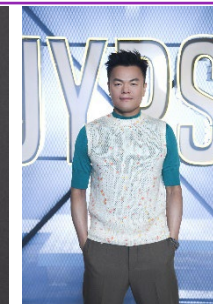
◆日本テレビとLDHのLLP「HI-AX」から生まれた大人気コンテンツIPの第3弾。
いま最も勢いのあるLDH若手No.1グループFANTASTICSの冠番組
「FUN!FUN!FANTASTICS 3」は話題沸騰、そして連動イベント「BACK TO THE
MEMORIES 3」は、大阪・東京・名古屋・福岡 29公演で大盛況、
大きな利益をもたらし、人気グループへと成長を遂げました



◆東方神起・BOAなどが所属する韓国の手事務所SMエンターテイン
メントのオーディション「NCT Universe : LASTART」では、厳しい審査
を勝ち抜いた6名の精鋭「NCT NEW TEAM(仮)」がプレデビューすると
共に、早くも全国9都市24公演を巡るツアーも開催。
日本を拠点にグローバルな活躍が期待されます



◆あのNiziUを生んだ“Nizi Project”のSeason 2、
J.Y.Park手掛けるボーイズグループ・オーディション番組が7月
よりスタート！
情報番組『DayDay.』の特集コーナーでも話題沸騰。
そして12月、遂にデビューメンバー決定します！！



※写真は最終韓国合宿進出者12名

HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送網

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料

資本効率等に関する計画

2023年5月11日開示

中期経営計画に沿った成長戦略の推進

- 「コンテンツの価値最大化」「新規ビジネス創出の加速」「ウェルネス経済圏の構築」を推し進め、売上・利益の拡大を目指す

政策保有株の削減に向けた対応

- 政策保有株については、保有の合理性について随時見直している。
2022年度は、純資産に対する比率が20%未満となった

株主還元に対する考え方

- 継続的で安定的な株主還元を基本方針としつつ、
総還元性向30%を目指していく

中期経営計画を達成し、業績を上げることでROE向上を目指していく

HD:決算概況

グループ会社

日本テレビ放送

コンテンツ戦略

新規事業

補足資料